

特定非営利活動法人お口の健康ネットワーク 第19回理事会議事録

1. 日時 平成30年4月15日(日) 9:00~10:30

2. 場所 香川県社会福祉総合センター(香川県高松市番町1丁目10番35号)

3. 開会 定足数報告

理事総数 出席者数、出席者名は以下の通りである。

理事総数：17名、出席者13名

出席者：磯崎篤則、旭律雄、木村年秀、楠本雅子、黒瀬真由美、小畑文也、小林崇之、津野敬一朗、友藤孝明、中村宗達、長浦寛子、宗形信司、守屋啓吾

事務局：草野栄路

4. 理事長挨拶

磯崎理事長より、本日の理事会審議へのご協力をよろしくお願ひしたいとの挨拶があった。

5. 議事録署名人選出

議事録署名人を旭律雄、友藤孝明とすることが提案され、承認された。

6. 報告事項

6-1. 会員数

当期の会員数の推移は以下の通りであり、その内容について事務局より報告を行った。

区分		H29/7末	入会	退会	団体→個人	個人→団体	H30/3/31		
		①	②	③	④	⑤	①+②-③+④+⑤	うち会費未納	
正会員	団体	404	14	16		2	404	53	
	個人 会員	Dr	54	1	4		-2	49	7
		DH	241	19	20			240	32
		他	6					6	2
		賛助	1					1	0
計		706	34	40	0	0	700	94	

6-2. 活動状況及び収支状況

事務局より以下の通り報告を行った。

(1) セミナー等集客状況

4月15日 くちフェス(高松) 22名(理事含まず)

6月3日 大阪セミナー基礎編 34名

7月1日 大阪セミナー応用編 20名

9月2日 東京セミナー基礎編 8名

10月28日 東京セミナー応用編 9名

## (2) 収支状況

別紙の3月末の試算表の通り、3月末時点での収支は71万円のプラスになっていることなどを報告した。

### 6-3. 認定歯科衛生士申請状況

別紙の通り、9名の歯科衛生士の登録申請があり、要件が整っていることを報告した。

### 6-4. 認定医療機関登録・申請状況

現在教育講演を受講後認定に至っていないクリニックが8軒あり、その内訳等について報告を行った。

### 6-5. ホームページリニューアルについて

3月にホームページをリニューアルし、会報にて告知を行ったことを報告した。制作費として約60万円が当期に発生する予定である。

### 6-6. 非会員対象に実施したアンケート結果について

平成29年10月に送付した株式会社pmjからのDMの中に、お口の健康ネットワーク非会員の歯科医院1,232軒にアンケート用紙を同封したところ、22件の回答を得た。(回収率1.8%)内容を別紙にまとめ報告した。その中から入会者が1医院あった。

## 7. 審議事項

### 7-1. 認定歯科衛生士の承認

9名の申請者について審査を行い、全員異議なく認定を承認した。

### 7-2. 認定歯科衛生士の認定証について

(現状)

認定歯科衛生士登録料 5,000円

登録に伴い発生する費用：楯の製作費 5,900円＋発送費用

(改定案)

認定歯科衛生士登録料 5,000円

登録に伴い発生する費用：紙製の認定証 約1,000円＋発送費用

従来の楯を希望する場合は別途実費として6,000円プラス送料を納付してもらう。

改定日及び告知の方法：上記改定案が承認されたが、今回の申請者にはまだ告知していないため、現行にて認定証を発行する。改定日及び告知の方法は別途検討を行うこととした。

### 7-3. 会員増強基本計画（磯崎理事長）

磯崎理事長：朝日大の同窓会のルートでまだ開拓の可能性はあるが、どちらかというと西日本に強いので、東日本の開拓が課題となる。

小畑理事：夏ゼミの参加者などにもアピールしてはどうか。また、今後歯科医院は地域包括ケアシステムの中で役割を果たすことが求められている。セミナーでも在宅療養支援歯科診療所や、かかりつけ歯科医強化型歯科診療所の施設基準のクリアにつながるような内容があればよいのではないか。

磯崎理事長：新しい内容は、臨床編などで考えていきたい。

黒瀬理事：朝日大学の研修医の先生にブラッシングをさせていただいており、入会案内を配布している。

木村理事：歯科雑誌に掲載されている情報はプラークコントロールと SRP ばかりである。大学の先生から雑誌社に働きかけて投稿するなどの取り組みも必要ではないか。

旭理事：歯科衛生士がやりたいと思っても、歯科医師をその気にさせなければ実際には導入できないと思う。

磯崎理事長：興味を持ってもうまく導入まで進んでいないケースなどにどのようにアプローチするのかなどは今後の課題として検討したい。

磯崎理事長：4つくらいの方向性が示されたので、これらを含めて会員増強を図りたい。

### 7-4. 会員向けアンケートの実施について（友藤理事）

友藤理事より別紙案が示され、内容について検討を行った。会議中に出た意見などを踏まえて修正案を作成し、実施することになった。

### 7-5. 第20回理事会・第10回通常総会および講演会の開催日程及び内容

以下の日程で実施する予定となった。

会場：朝日大学歯学部

平成30年10月13日（土）

15:00～18:00 理事会

平成30年10月14日（日）

9:30～10:15 第10回通常総会

10:30～12:00 お口の健康ネットワーク研修会（講師：田口先生）

（昼食・休憩）

13:00～14:30 教育講演

14:30～15:30 ブラッシング実習（認定歯科衛生士申請希望者など対象）

（第21回理事会・くちフェス）

会場:秋田

平成 31 年 4 月 21 日(日)

今回(平成 30 年 4 月)のくちフェス開催の候補地に挙がっていた長崎の先生には、今後の開催依頼時期等について連絡を取ることにする。

#### 7-6. 認定医療機関の資格喪失について

会員資格を喪失した認定医療機関は同時に認定医療機関の資格も喪失することを確認した。

もし認定医療機関で会員資格を喪失する可能性のある会員があれば、事務局から事前に連絡を行うこととする。

#### 7-7. 指導歯科衛生士の要件について

第 18 回理事会にて提案された下記の要件に加えて、症例報告なども必要ではないかとの意見があり、継続審議となった。

- 1 認定歯科衛生士取得後3年以上経過(認定医療機関在籍が望ましい)
- 2 臨床セミナーの参加歴 および 継続的参加できるもの
- 3 理事推薦書(1名)
- 4 理事会承認後、理事長が認めたもの

#### 7-8. 会員名簿の取扱及び登録内容確認について

現在発行していない会員名簿の取扱や、年 1 回会員宛に送付している登録内容確認用紙の修正について事務局より報告を行った。津野理事より、会員名簿は発行しないこととし、ホームページ掲載分だけを公開という形にすればよいのではという意見があった。詳細については今後検討することとした。

#### 7-9. pmj 社 V7 歯ブラシのパッケージ上での当法人の PR について

pmj 社より、市販用の V7 歯ブラシのパッケージに、『お口の健康ネットワーク推奨「つまようじ法」』などの文言を入れる件について提案があり、承認を得た。

#### 7-10. Office HAT 社・TAPG について

渡邊達夫先生が開発された電動歯ブラシの案内が本会会員にも届き、問い合わせなどあることから、会としての考え方を協議する予定であったが、審議の時間が十分ではなく、継続審議となった。

#### 7-11. 症例発表者及び理事会での交通費等について

以下の案が津野理事から示されたが、理事長一任となった。

1 くちフェス・応用・臨床セミナーにおける症例発表演者には、資料制作費として 10,000 円を補助する。

2 理事の交通費については、秋季・総会前日に行われる理事会参加者に対し実費支給とするが、交通費最大 50,000 円と宿泊費最大 7,000 円を支給する。但し、理事会に参加せず総会だけの出席者には、交通費・宿泊費ともに支給しない。長浦理事・事務局草野についても同様の適用とする。

#### 7-12. 理事の推薦

以下の方の理事就任の推薦があった。

伊佐津和朗 先生（長野県）

山口一朗 先生（東京都）

#### 7-13. その他


中村理事：エビデンスを強化することが本会として必要だと思う。アンケートの実施もされるとのことだが、それだけでは不十分。大学での研究に本 NPO として補助するとか、そういった仕組みも必要ではないか。

黒瀬理事：お口の健康フェスティバルでのブース出展などについて議論する必要があるのではないか。


上記 2 件の提案があり、今後検討することとした。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 30 年 4 月 15 日

議長 磯崎 篤則 

議事録署名人

岐阜県岐阜市吉野町6-31 サライホス 条 1608  
友藤 孝明 

議事録署名人

岐阜県山県市高富 1090-2 アサヒ歯科医院  
旭 律 雄 